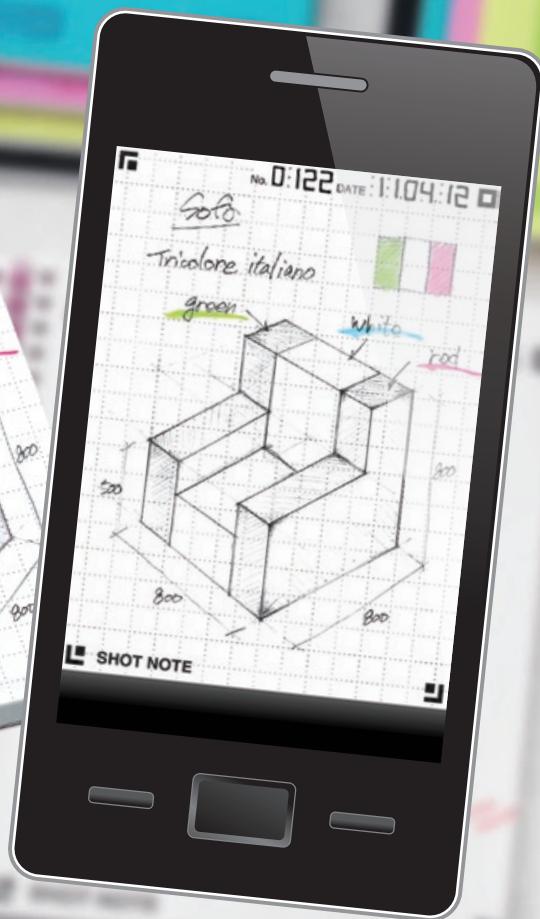
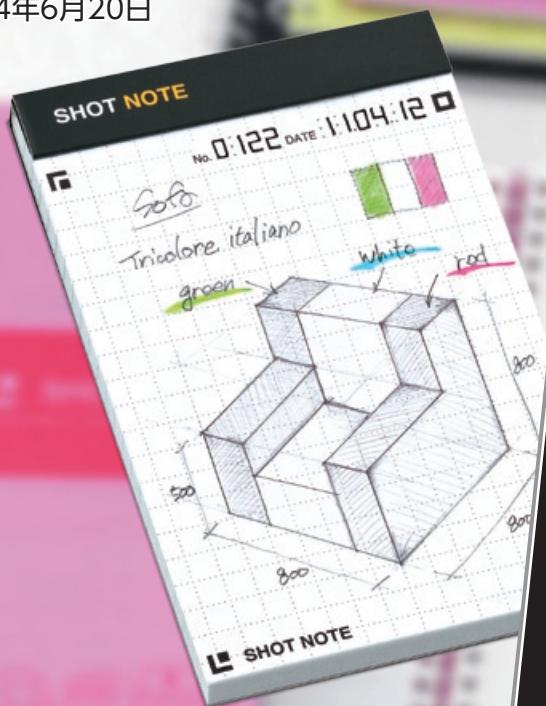


第 64 期 株主通信

平成23年6月21日～平成24年6月20日



 **KING JIM**

証券コード：7962



代表取締役社長

宮本 彰

株主の皆様には、日頃より格別のご支援ご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。第64期（平成23年6月21日から平成24年6月20日まで）の株主通信をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞からは一部回復基調にあるものの、欧州債務問題や円高傾向の定着などにより全般的には厳しい状況が続きました。

このような経済環境下、当社グループは、スマートフォンとアナログのメモ帳が連携する「ショットノート」に続き、「スキャンノート」、「ショットドックス」などの新たな社会ニーズに対応した新製品を次々に投入し「デジアナ文具」という新領域の文具を発表・発売してまいりました。加えて、電子製品では「ポメラ」や、「ブギーボード」といった注目商品のラインアップを強化すると

株主の皆様にご挨拶申し上げます。

共に、「iスキャミル」など、デジタル時代に対応した新製品の投入を続けることにより、お客様から大きなご支持をいただくことができました。

また当連結会計年度は、雑貨ブランド「Toffy」を中心としたセレクトショップ「Toffy SHOP」の店舗拡大に努め、池袋、六本木、台場の3店舗を新たにオープンし、積極的な販売活動を展開してまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は299億5,319万円（前連結会計年度比1.2%増）、営業利益は10億1,081万円（前連結会計年度比9.0%増）、経常利益は10億392万円（前連結会計年度比21.7%増）、当期純利益は6億1,355万円（前連結会計年度比18.5%増）となりました。

当社グループは、「既存事業の競争力強化」「デジタル文具事業の拡大」「ライフスタイル雑貨事業の拡大」を中長期的な経営戦略の柱とし、変化する経済環境に対応しつつ、便利で快適な商品とサービスを提供し、お客様のニーズに応えてまいります。

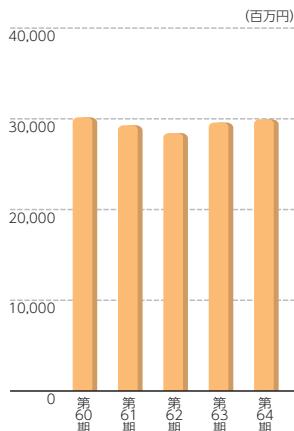
株主の皆様におかれましては、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

連結業績および連結財政状況の推移

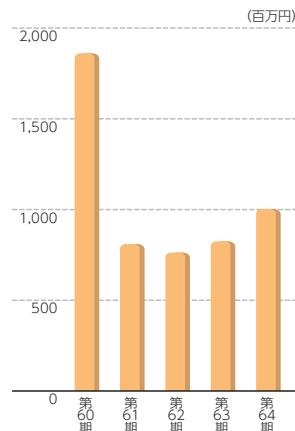
		第60期 (平成20年6月期)	第61期 (平成21年6月期)	第62期 (平成22年6月期)	第63期 (平成23年6月期)	第64期 (平成24年6月期)
売上高	(百万円)	30,166	29,291	28,433	29,595	29,953
営業利益	(百万円)	1,827	902	842	927	1,010
経常利益	(百万円)	1,861	810	763	825	1,003
当期純利益	(百万円)	1,065	△1,014	416	517	613
1株当たり当期純利益	(円)	35.10	△36.77	15.07	18.71	22.17
総資産	(百万円)	28,771	25,674	24,976	24,088	23,962
自己資本	(百万円)	17,651	15,955	16,005	15,784	16,160
自己資本比率	(%)	61.4	62.1	64.1	65.5	67.4
自己資本当期純利益率	(%)	5.5	△6.0	2.6	3.3	3.8

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
 2. 1株当たり当期純利益は、期中平均発行済株式総数により算出しております。
 3. 自己資本 = 純資産合計 - 新株予約権 - 少数株主持分

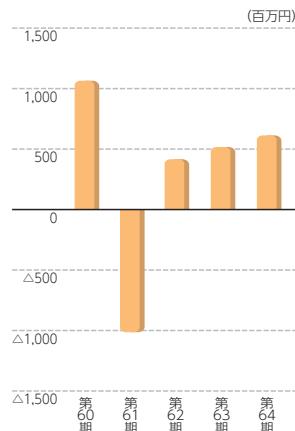
売上高



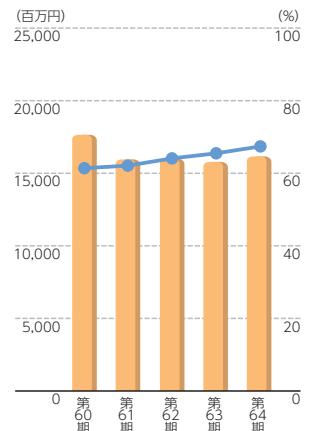
経常利益



当期純利益



自己資本・自己資本比率



● : 自己資本比率

営業の概況

ステーションナリー^(注1)では、「ショットノート」シリーズのラインアップ充実を図ると共に、首都圏のJR主要路線で交通広告を実施した結果、多くのお客様からご支持をいただき、ヒット商品となりました。さらに「ショットノート」に続くデジアナ文具の第2弾として、ページを切り離してスキャン出来る「スキャンノート」を発売し、手書きノート市場に新しいジャンルを創設いたしました。

電子製品^(注2)では、「テプラ」にSR150、SR250の2機種を発売しラインアップの強化を図りました。また、幅広の大きなラベルが作成できる「テプラ」Grandや、コンパクトで使い易い「テプラ」Liteを発売し、新たなお客様を獲得することができました。デジタルメモ「ポメラ」は最上位機種DM100を発売し、商品ラインアップの拡充を図りました。また「ポメラ」に続く新規概念商品として、インターバルレコーダー「レコロ」やiPad用ドッキングスキャナ「iスキャミル」、自動日付印「スグオシ」、自動手指消毒器「アルサット」など新たな需要を創出する商品を発売してまいりました。

この結果、文具事務用品事業の売上高は255億9,404万円（前連結会計年度比2.0%増）、営業利益は6億654万円（前連結会計年度比3.5%減）となりました。

連結子会社におきましては㈱ラドンナでは、「リラクゼーション」を、また㈱Gクラッセでは「防災・防犯・アウトドア」を商品コンセプトの中心に置き、新製品の企画・販売に努めてまいりました。㈱アスカ商会では、人気の高い生花や最近のトレンド、季節性を取り込んだアーティフィシャル・フラワーの開発に努め、より多くのお客様にアーティフィシャル・フラワーの魅力を身近に感じていただく提案をしてまいりました。また、物流拠点を一カ所に集約して業務の効率化を推進しました。

この結果、ライフスタイル雑貨事業の売上高は43億5,914万円（前連結会計年度比3.2%減）、営業利益は3億6,367万円（前連結会計年度比39.5%増）となりました。

(注1)当連結会計年度より、従来の「一般文具」を「ステーションナリー」に名称変更いたしました。

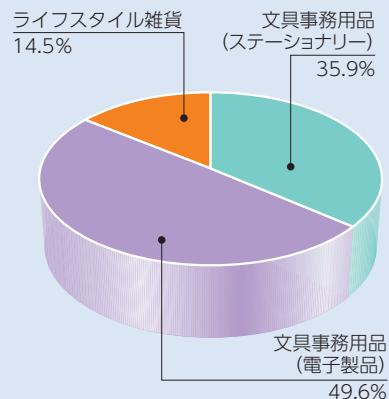
(注2)当連結会計年度より、従来の「電子文具」を「電子製品」に名称変更いたしました。

事業部門別売上高

(単位：千円)

区 分	第 64 期 (自 平成23年6月21日 至 平成24年6月20日)	
	売 上 高	構 成 比
		%
文具事務用品 (ステーションナリー)	10,742,645	35.9
文具事務用品 (電子製品)	14,851,400	49.6
ライフスタイル雑貨	4,359,145	14.5
合 計	29,953,190	100.0

事業部門別売上構成比



● デジタルメモ 「ボメラ」 DM100

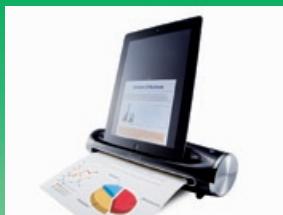
(2011年11月25日発売)



いつでもどこでもメモがとれるデジタルメモ「ボメラ」シリーズに、薄さ・軽さ・打ちやすさを追求したストレートタイプキーボードの「ボメラ」DM100を追加。シリーズ初となるバックライト付き液晶や電子辞書機能の搭載など、文章をより快適に作成するための機能を向上させた「ボメラ」の集大成モデルです。

● ドッキングスキャナ 「iスキャミル」

(2012年2月17日発売)



iPadをダイレクトに接続して、アナログ文書を手軽に電子化できるiPad用のドッキングスキャナ。スキャナ本体にiPadを接続するだけで、パソコンを介さことなく直接データを取り込むことができます。スキャナ本体の電源がOFFの時にiPadを接続すれば、iPadを充電することも可能です。

※iPad/iPad2/iPad (2012年発売モデル) に対応

● ラベルライター 「テプラ」 Lite

(2012年6月8日発売)



大きさ・重さが従来の「テプラ」PROシリーズの半分以下、手にすっぽり収まるコンパクトサイズのラベルライター。小さくて軽いので、身近な場所に置き、すぐに取り出して使うことができます。専用のテープは高耐久の感熱紙を採用し、カートリッジレスでコンパクトかつ環境にも優しい仕様です。

● ショットノート



手書きのメモをスマートフォンの専用アプリで撮影するだけで、保存や整理に便利な「デジタルデータ」として活用できる「ショットノート」のラインアップを強化。2011年2月の「メモパッド」を発売以来、「貼ってはがせるタイプ」や「ホワイトボードタイプ」など、お客様のご要望を取り入れながらアイテム拡充を行い、現在6種類・47アイテムとなりました。

● ラドンナ

フォトフレーム・生活雑貨

結婚や赤ちゃんの成長記録など、思い出や節目の写真を大切に残すフォトフレームや、香りのある暮らしを素敵に演出するアロマシリーズ、マッサージ関連を中心としたリラクゼーションシリーズなど、生活に彩りと癒しをプラスする室内装飾小物、デジタル雑貨の企画・販売を行い、ギフト需要を中心に展開しています。



● Gクラッセ

時計・生活雑貨

Toffyブランドを中心に、インテリアからヘルス&ビューティまでバラエティに富んだ雑貨商品を展開。さらに「サバイバルガール」と銘打った、女性向け「防災・防犯・アウトドアグッズ」の新カテゴリーをマーケットに提案し、大好評いただいています。

また、カタログギフトで根強い人気を持つ、腕時計や置時計の企画・開発・販売をしています。



● アスカ商会

アーティフィシャル・フラワー

「アスカ商会」は、上質で心地よいインテリアスペースをご提案するアーティフィシャル・フラワー（造花）やインテリア雑貨の輸入・企画・販売をしています。高品質で多彩なバリエーションを誇る「asca」ブランドのアーティフィシャル・フラワーは、室内装飾の分野でもクリエイティブワークに貢献しています。



KING JIM IR CALENDAR

雑貨セレクトショップ 「Toffy SHOP」を店舗拡大

「Toffy (トフィー)」はキングジムとキングジムグループ会社の(株)ラドンナ、(株)Gクラッセが協力して開発をする、20～40代の女性をメインターゲットとした総合生活雑貨ブランドです。「Toffy」を中心とした雑貨のセレクトショップ「Toffy SHOP」は、新たに池袋店・六本木店・台場店をオープンさせ現在首都圏を中心に5店舗を展開しているほか、エキナカの催事スペースを利用して期間限定のイベントも開催しております。



タイムシェア自習室2号店 「アカデミーラウンジ・水道橋」をオープン

2011年10月に2号店となる水道橋店をオープンしたタイムシェア自習室「アカデミーラウンジ」は、資格試験など専門的な勉強をする社会人や、受験勉強をする学生などターゲットとした、リーズナブルで快適な会員制の有料自習室です。また、お客様のライフスタイルに合わせて利用できる時間帯をお選びいただけるため、セカンドオフィスとしてやノマドワーカーの拠点としてのビジネス利用にも最適です。



「ショットノート」が 「2011年日経優秀製品・サービス賞 優秀賞」を受賞

ショットノートが「2011年日経優秀製品・サービス賞 優秀賞 日経MJ賞」を受賞いたしました。当社はこの度の受賞に心から感謝すると共に、今後もお客様にご満足いただける商品を開発すべく努力を続けてまいります。



2011

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

2012

1月

IR情報

○「ショットノート」が第20回日本文具大賞優秀賞を受賞

○2011年6月期決算公表
○2011年6月期決算説明会

○第63回(2011年6月期)定時株主総会
○キングジム・ベトナムに第2工場を新設

○Toffy SHOP3号店「Toffy Esola IKEBUKURO」をオープン

○Toffy SHOP4号店「Toffy ROPPONGI」をオープン

○「ショットノート」が「2011年日経優秀製品・サービス賞 優秀賞」を受賞

○ハンディメモ「マメモ」TM2、「ショットノート」、自動日付印「スグオシ」、ラベルプリンター「テプラ」Grandの4製品が2011年度「グッドデザイン賞」を受賞
○タイムシェア自習室「アカデミーラウンジ・水道橋」をオープン

「ショットノート」の 交通広告キャンペーンを実施

2012年4月上旬から5月上旬までの約1ヵ月間、首都圏のJR主要路線を中心に「ショットノート」の交通広告キャンペーンを実施しました。「そのノート、スマホ対応？」をキャッチフレーズに、手軽に電子化できる手書きノートという商品特性をわかりやすく訴求しました。これまでショットノートの存在を知らなかったビジネスパーソンや学生など、幅広い層からの認知獲得に成功し、年度初めの需要期の売り上げ増につながりました。



電子書籍出版・書店開設サービス 「wook (ウック)」事業の運営を開始

2012年7月に電子書籍出版・書店開設サービス「wook (ウック)」運営事業を取得しました。「wook」は、「誰でも簡単に電子書店を開設できる」をコンセプトにした、電子書籍・出版ソリューション事業です。これまでに培われた「wook」の特長を生かしつつ、キングジムならではの新サービスの展開も視野に入れ、より多くのお客様にご活用いただけるよう努めてまいります。



ISOT2012に出展

2012年7月4日から6日までの3日間、アジア最大の文具展示会「国際文具・紙製品展 ISOT2012」に出展いたしました。話題の「ショットノート」や、ISOTの前日に発表した「ショットドックス」・「iスキャミル ミニ」などの新製品は特に注目を集め、商品に触れて体験していただけるように配慮した展示ブースには開催期間中多くのお客様が来場されました。



2月

3月

4月

5月

6月

7月

8月

9月

- ◎ Toffy SHOP5号店 [Toffy ODAIBA] オープン
- ◎ 香港に子会社 錦宮 (香港) 有限公司を設立

◎ 「ショットノート」の交通広告キャンペーンを実施

◎ 「ショットノート」シリーズが累計販売冊数100万冊を突破

- ◎ 電子書籍出版・書店開設サービス「wook (ウック)」事業の運営開始
- ◎ ISOT2012に出展

◎ 2012年6月期決算公表
◎ 2012年6月期決算説明会

◎ 「ショットノート」が「MM総研大賞 2012話題賞」を受賞
◎ キングジムの英語版サイトをリニューアル

- ◎ 第64回 (2012年6月期) 定時株主総会

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位：千円)

科 目	当連結会計年度 平成24年6月20日現在	前連結会計年度 平成23年6月20日現在	科 目	当連結会計年度 平成24年6月20日現在	前連結会計年度 平成23年6月20日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	15,120,713	14,575,703	流動負債	4,643,799	6,182,748
現金及び預金	3,541,190	3,211,397	支払手形及び買掛金	2,561,083	2,154,596
受取手形及び売掛金	4,402,278	4,235,506	② 短期借入金	—	900,000
有価証券	10,465	10,456	② 1年内返済予定の長期借入金	600,000	1,680,000
商品及び製品	4,807,371	4,966,429	未払法人税等	90,274	95,122
仕掛品	228,024	240,235	未払金	675,835	630,587
原材料及び貯蔵品	963,169	963,172	役員賞与引当金	14,457	14,206
繰延税金資産	239,682	309,777	その他	702,149	708,236
その他	936,660	654,740	固定負債	2,947,547	1,894,249
貸倒引当金	△8,127	△16,013	② 長期借入金	2,400,000	1,360,000
固定資産	8,842,000	9,513,013	繰延税金負債	24,831	22,002
有形固定資産	5,621,801	5,698,626	退職給付引当金	127,020	113,037
建物及び構築物	2,622,077	2,765,115	役員退職慰労引当金	264,565	242,268
機械装置及び運搬具	663,559	666,510	資産除去債務	15,874	30,696
土地	2,032,510	2,032,510	負ののれん	2,511	5,022
建設仮勘定	100,075	24,574	その他	112,745	121,221
その他	203,578	209,915	負債合計	7,591,347	8,076,997
無形固定資産	450,410	460,901	(純資産の部)		
のれん	115,836	141,577	株主資本	16,947,068	16,721,016
その他	334,574	319,323	資本金	1,978,690	1,978,690
投資その他の資産	2,769,788	3,353,485	資本剰余金	2,674,999	2,674,999
投資有価証券	1,013,192	1,090,520	利益剰余金	16,524,225	16,298,088
繰延税金資産	215,741	158,619	自己株式	△4,230,846	△4,230,762
① 保険積立金	206,071	504,090	その他の包括利益累計額	△786,993	△936,796
前払年金費用	43,124	170,676	その他有価証券評価差額金	△169,167	△317,971
その他	1,461,378	1,615,183	為替換算調整勘定	△617,826	△618,824
貸倒引当金	△169,718	△185,605	新株予約権	33,066	70,050
資産合計	23,962,714	24,088,717	少数株主持分	178,225	157,449
			純資産合計	16,371,367	16,011,720
			負債純資産合計	23,962,714	24,088,717

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書 (単位：千円)

科 目	当連結会計年度	前連結会計年度
	自 平成23年6月21日 至 平成24年6月20日	自 平成22年6月21日 至 平成23年6月20日
売上高	29,953,190	29,595,910
売上原価	18,902,524	18,744,501
売上総利益	11,050,666	10,851,408
③ 販売費及び一般管理費	10,039,850	9,923,672
営業利益	1,010,815	927,736
営業外収益	141,491	95,465
受取利息	8,188	6,431
受取配当金	30,526	32,071
屑売却益	51,119	33,753
貸倒引当金戻入額	11,400	—
その他	40,256	23,208
営業外費用	148,384	197,974
支払利息	44,524	54,012
④ 為替差損	22,086	84,294
シンジケートローン手数料	29,000	2,000
減価償却費	27,679	34,910
その他	25,094	24,756
経常利益	1,003,922	825,228
特別利益	43,747	33,938
固定資産売却益	1,464	3,362
貸倒引当金戻入額	—	17,947
事業譲渡益	—	12,628
資産除去債務戻入益	5,299	—
新株予約権戻入益	36,984	—
特別損失	154,820	144,123
固定資産売却損	4	297
固定資産除却損	18,324	131,463
投資有価証券売却損	4,155	—
⑤ 投資有価証券評価損	113,718	1,542
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	10,819
社葬関連費用	18,617	—
税金等調整前当期純利益	892,850	715,042
法人税、住民税及び事業税	142,447	141,234
法人税等調整額	102,894	40,654
少数株主損益調整前当期純利益	647,508	533,153
少数株主利益	33,958	15,318
当期純利益	613,550	517,835

Point

- ①▶ 保険積立金
主に保険の満期解約による減少によるものであります。
- ②▶ 短期借入金、1年内返済予定の長期借入金、長期借入金
主に借換による増減であります。
- ③▶ 販売費及び一般管理費
主に雑費、退職給付費用の増加によるものであります。
- ④▶ 為替差損
主に円高の緩和による減少であります。
- ⑤▶ 投資有価証券評価損
株価下落による減損処理によるものであります。

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科 目	当連結会計年度	前連結会計年度
	自 平成23年6月21日 至 平成24年6月20日	自 平成22年6月21日 至 平成23年6月20日
⑥ 営業活動によるキャッシュ・フロー	1,918,299	840,588
投資活動によるキャッシュ・フロー	△218,847	△183,069
⑦ 財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,328,147	△168,946
現金及び現金同等物に係る換算差額	△17,764	△30,612
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	353,539	457,959
現金及び現金同等物の期首残高	3,030,860	2,572,900
現金及び現金同等物の期末残高	3,384,399	3,030,860

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

Point

- ⑥ ▶ 営業活動によるキャッシュ・フロー
主に税金等調整前当期純利益の計上や、減価償却費の計上によるものであります。
- ⑦ ▶ 財務活動によるキャッシュ・フロー
主に短期借入金および長期借入金の返済、配当金の支払による支出であります。

配当金推移



株主優待制度

毎年6月20日現在の株主名簿に記録された所有株式数100株(1単元)以上保有の株主の皆様は、株主優待を実施しております。

所有株数区分	優待内容
100株以上、1,000株未満	2,500円相当の当社またはグループ会社の商品
1,000株以上	5,000円相当の当社またはグループ会社の商品



ショットノート
(写真は、平成23年度の例です。)

会社概要

会社概要 (平成24年9月19日現在)

商号	株式会社キングジム KING JIM CO., LTD.
創業	1927年4月
設立	1948年8月
資本金	19億7,869万円
本社	東京都千代田区東神田二丁目10番18号
営業所	東京支店 (東京都千代田区) 名古屋支店 (愛知県名古屋市) 大阪支店 (大阪府大阪市) 福岡支店 (福岡県福岡市) 札幌営業所 (北海道札幌市) 仙台営業所 (宮城県仙台市) さいたま営業所 (埼玉県さいたま市) 広島営業所 (広島県広島市) 他合計9カ所
ショップ・サービス拠点	Toffy SHIODOME (東京都港区) Toffy LANDMARK PLAZA (神奈川県横浜市) Toffy Esola IKEBUKURO (東京都豊島区) Toffy ROPPONGI (東京都港区) Toffy O D A I B A (東京都江東区) アカデミーラウンジ・池袋 (東京都豊島区) アカデミーラウンジ・水道橋 (東京都千代田区)
物流拠点	東京物流センター (千葉県松戸市) 大阪物流センター (大阪府大阪市)
従業員数	連結1,999人、個別414人 (平成24年6月20日現在)



本社ビル

役員体制 (平成24年9月19日現在)

代表取締役社長	宮本 彰
※ 専務取締役 (管理本部長 兼広報室担当)	吉岡 隆昭
※ 常務取締役 (物流本部長 兼情報システム部担当)	宮本 英晴
※ 常務取締役 (開発本部長 兼海外事業推進部担当)	横田 英人
※ 常務取締役 (経営企画部担当 兼監査室担当 兼知的財産部担当 兼事業開発部担当)	表 匡聡
※ 常務取締役 (営業本部担当 兼国内子会社担当)	萩田 直道
社外取締役	印南 一路
常勤監査役	清水 和人
社外監査役	田中 誠
社外監査役	遠山 勉
社外監査役	谷内 篤博
執行役員 (営業本部長 兼CS部担当)	白樫 義春
執行役員 (経営企画部長 兼知的財産部長)	高堀 博之
執行役員 (人事総務部長)	古野 康弘
執行役員 (調達部長 兼品質管理部担当 兼海外事業推進部副担当 兼環境推進室担当)	高野 真
執行役員 (開発本部副本部長)	亀田 登信
執行役員 (営業本部副本部長 兼営業統括部長)	西 俊雄
執行役員 (株式会社ラドンナ取締役社長)	小松 隆
執行役員 (KING JIM (VIETNAM) Co.,Ltd.取締役社長)	飯島 吾郎

※印は執行役員を兼務しております。

連結子会社

社名	事業内容
株式会社キングビジネスサポート	オフィスサービス
株式会社Gクラッセ	生活雑貨、時計の企画・販売
株式会社ラドンナ	室内装飾雑貨の企画・販売
株式会社アスカ商会	アーティフィシャル・フラワーの企画・販売
P.T.KING JIM INDONESIA	クリアファイルを中心とした化成品ファイルの製造
KING JIM (MALAYSIA) SDN.BHD.	キングファイル用等の金属製とじ具の製造
KING JIM (VIETNAM) Co.,Ltd.	キングファイル等の製造
錦宮 (上海) 貿易有限公司	文具事務用品の販売
錦宮 (香港) 有限公司	電子製品機器の販売、開発・調達業務受託

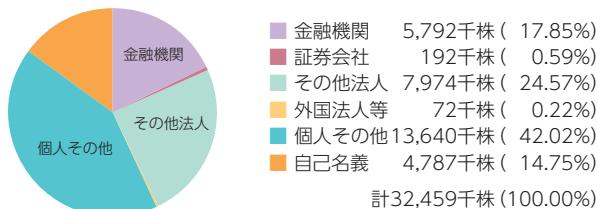
株式の状況 (平成24年6月20日現在)

発行可能株式総数	普通株式	100,000,000株
発行済株式の総数	普通株式	32,459,692株
株主数		10,364名
大株主		

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
東京中小企業投資育成株式会社	2,133	7.7
株式会社三井住友銀行	1,376	5.0
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,011	3.7
宮本淑子	945	3.4
宮本 彰	944	3.4
三井住友信託銀行株式会社	898	3.2
有限会社メイフェア・クリエイション	853	3.1
株式会社エムケージム	841	3.0
宮本恵美子	781	2.8
キングジム第二共栄持株会	630	2.3

(注) 持株比率は、自己株式(4,787千株)を控除して計算しております。

所有者別株式分布



KING JIM

株式に関するお問い合わせ先

株式会社キングジム 人事総務部

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031

Tel 03-3864-7070

Eメール kabushiki@kingjim.co.jp

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



本書は、植物油インキを使用して印刷するとともに、
針金を使わず「ECO綴じ」にて製本しています。

株主メモ

- 事業年度 毎年6月21日から翌年6月20日まで
- 定時株主総会 毎年9月開催

- 基準日 定時株主総会 毎年 6月20日
期末配当金 毎年 6月20日
中間配当金 毎年12月20日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

- 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

- 株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒183-8701

東京都府中市日鋼町1番10
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 0120-176-417 (フリーダイヤル)
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

- 公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。
<http://www.kingjim.co.jp>

ただし、事故その他やむを得ない事由により、当社のホームページに掲載することができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

- 単元株式数 100株

- 上場金融商品取引所 東京証券取引所

- 証券コード 7962

www.kingjim.co.jp

キングジムのホームページでは、
“IR” ページをはじめ
商品、商品活用情報など様々な情報を掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。